

樋口一葉



林真理子

保坂和志

神永学

辻村深月

中村星湖

谷崎潤一郎

村岡花子

宮沢賢治

深沢七郎

ほか

特設展

作家のデビュー展



©2016 朝霧カフカ・春河35/KADOKAWA/文豪ストレイドッグス製作委員会

同時開催

文豪ストレイドッグス

BUNGO STRAY DOGS

山梨県立文学館

コラボレーション企画

※くわしくは裏面をご覧ください。

芥川龍之介



太宰治



撮影：藤田本太郎

山梨県ゆかりの作家のデビューの頃について、直筆資料を中心に紹介します。

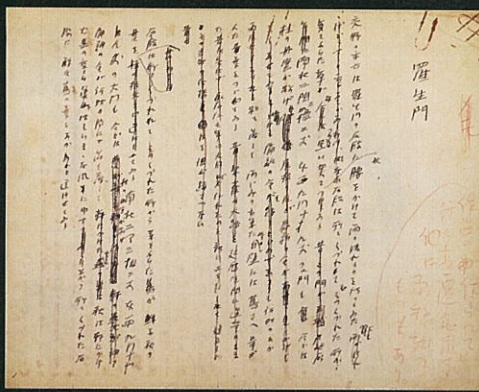
2017年

7月15日土

→8月27日日

山梨県立文学館

Yamanashi Prefectural Museum of Literature



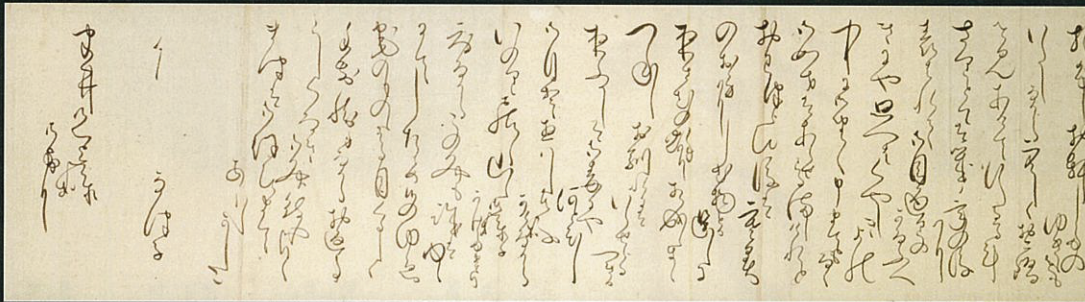
芥川龍之介 「羅生門」関連ノート

学生時代のノートに記された「羅生門」に関連したメモ。「羅生門」は、第一短編集『羅生門』に収録され、現在は高校教科書に広く採用されている。



太宰治 「陰火」原稿

「太宰治」署名のある原稿の中で最も古いといわれる。「文藝雑誌」(1936年4月号)に発表され、のち太宰の第一創作集『晩年』に収録された。



樋口一葉

なからいとすい
半井桃水あて書簡下書き(部分)
1892(明治25)年秋
一葉が、小説の先生である桃水に書いた手紙。二人の交流がとだえた時期に書かれたが、一葉が桃水を恋慕う気持ちが表れている。

関連イベント

お電話が当館受付でお申し込みください。いずれも参加無料。

辻村深月講演会「フィクションの向こう側」

講師：辻村深月(小説家)

聞き手：三枝昂之(当館館長、歌人)

日時：7月30日(日) 午後1時30分～

会場：講堂 定員：500名

※講演会は、当館ホームページからもお申し込みできます。

年間文学講座3「太宰治 デビューの頃」

講師：伊藤夏穂(当館学芸員)

日時：8月3日(木) 午後2時～

会場：研修室 定員：150名

※年間文学講座3は、平成29年5月～平成30年1月まで4回開講される連続講座です。

閲覧室資料紹介

7月15日(土)～8月27日(日)

「山梨に生まれた作家たち」

閲覧室 入場無料

文豪ストレイドッグス×山梨県立文学館 コラボレーション企画

A オリジナルイラストを展示

春河35先生描き下ろしのイラストをパネル展示します。スーツの芥川龍之介と、スカートの樋口一葉を見ることができます。

B オリジナル缶バッジをプレゼント

「作家のデビュー展」をご観覧の方で、展示クイズにお答えいただいた方にオリジナル缶バッジをプレゼントします。

※缶バッジは、お一人様1回のご観覧+1回のクイズご回答につき1個を贈呈いたします。各種缶バッジは、在庫がなくなり次第、終了となります。

C スタンディ & パネル展示

芥川龍之介と樋口一葉のスタンディが登場。文豪ストレイドッグスのキャラクターたちのパネルも展示します。

D 展示をより楽しめるリーフレット

「作家のデビュー展」のポイントを解説したリーフレットがもらえます。リーフレットには辻村深月先生のキャラクターが登場します。

※リーフレットは、お一人様1回のご観覧につき1枚を差し上げます。在庫がなくなり次第、終了となります。



オリジナル缶バッジは3種類

©2017 朝霧カフカ・春河35 発行：株式会社KADOKAWA

利用のご案内

【開館時間】 展示室 午前9時～午後5時(入室は4時30分まで)

閲覧室 午前9時～午後7時(土・日、祝日は午後6時まで)

【休館日】 7月18日(火)、24日(月)、31日(月)、8月21日(月)

観覧料

常設展観覧料でご覧いただけます。

	常設展	
	個人	団体(20名以上)※
一般	320円	250円
大学生	210円	170円

※県内宿泊者割引料金。

★高校生以下の児童・生徒は無料。

★65歳以上の方、障害者手帳をご持参の方と介護の方1名は無料。



交通のご案内

●JR中央本線甲府駅より

・甲府駅バスターミナル(南口) ①番乗り場より御勸使・竜王駅経由で敷島営業所・大草経由で葦崎駅・貫川団地各行ききのバスで約15分「山梨県立美術館」下車。
・タクシーで約15分。(料金1,700円程度)

●中央自動車道甲府昭和ICより

料金所を昇仙峡・湯村方面へ出て、200m先を左折、徳行立体南交差点左折、アルプス通りを約2km直進、貫川交番前交差点を左折、国道52号を約1km左側。